

■ 本手順書で使用する用語

	用語	内容
1	MGR	LogVillageマネージャ
2	MGR_InstallDir	MGRインストールフォルダ ※デフォルトインストールでは以下の場所となります。 C:¥Program Files (x86)¥SO-TEN¥LogVillage 変更している場合は読み替えてください。

■ 同梱ファイル

	フォルダ名	内容
1	Apache設定ファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・Apache構成ファイル (confフォルダ) MGRをデフォルトの場所にインストールを行い、SSL設定を行った場合の設定ファイルとなっております。 インストール場所を変更している場合、以下の設定ファイル中のフォルダパスを変更してください。 ①(confフォルダ内) httpd.conf 36行目、180行目、207行目、327行目、343行目、502行目、503行目 ②(extraフォルダ内) httpd-ssl.conf ※SSL設定を行っている場合のみ 114行目、233行目 ③(extraフォルダ内) httpd-webdav.conf 19行目、21行目、23行目、32行目
2	PHP更新ファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・PHPライブラリ (php_openssl.dllファイル) Apache 2.2.34用のOpenSSLライブラリです。

■ 必須環境プログラム（以下の環境プログラムがMGRが稼働するサーバにインストールされている必要があります）

	名称	備考
1	Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable	以下のURLより「vcredist_x86.exe」をダウンロードしてインストール。 https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=26999

■ 適用手順

手順No.	作業項目	作業内容	備考
1	Apache2.2.34をダウンロード	https://www.apachelounge.com/download/win32/	左記のリンクを開き「httpd-2.2.34-win32.zip」をクリックしてダウンロード
2	ダウンロードしたzipファイルを展開（解凍）	zipファイルの展開（解凍）は以下の手順で行ってください。 ①zipファイルを右クリックしプロパティを選択。 ②プロパティの「全般」タブ下部のセキュリティ項の「許可する」にチェック ③[適用]をクリック後、[OK]をクリックしプロパティを閉じる。 ④ダウンロードモジュール（zipファイル）を展開（解凍）。	②にて、「許可する」が表示されない場合は、そのまま④に進んでください。
3	ファイル一式をMGRに配置	以下の各フォルダをMGRが稼働しているサーバの任意の場所に配置 ①手順2で展開した「httpd-2.2.34-win32」フォルダ ②同梱の「Apache設定ファイル」、「PHP更新ファイル」フォルダ	

バックアップ

4	Apacheを停止	サービス：Apache2を停止 プロセス：ApacheMonitor.exeを停止	
5	Apacheバックアップ	以下のフォルダを任意の場所にバックアップ。 ・[MGR_InstallDir]¥Apache2	

Apacheバージョンアップ			
6	Apache2.2.34を配置	httpd-2.2.34-win3フォルダ内の「Apache2」フォルダをMGR_InstallDir内に上書きコピー。	
7	LogVillageファイルを配置	手順5でバックアップしたApache2ふりだ内のhtdocsフォルダを手順6で上書きコピーしたApache2フォルダ内に上書きコピー。	
8	Apache設定ファイルを配置	「Apache設定ファイル」フォルダ内の「conf」フォルダをApache2フォルダ内に上書きコピー。	
9	PHP更新ファイルを配置	「PHP更新ファイル」フォルダ内の「php_openssl.dll」をMGR_InstallDir¥PHP¥ext内に上書きコピー。	
10	SSLの証明書を配置 ※SSL設定を行っている場合のみ	バックアップしていたApache2内のconfフォルダ内にある以下のファイルを新しいApache2フォルダ内の同じ場所にコピーしてください。 ・server.key ・server.crt ・server.csr	証明書のファイル名や場所が異なる場合には、httpd-ssl.confの編集を行ってください。
動作確認			
11	起動	サービス：Apache2を開始	
12	動作確認	管理画面が表示されることを確認。	
13	バックアップを削除	正常動作が確認できれば、手順5で取得したバックアップは不要となりますので削除いただいても問題ございません。	